

年 組 名前:

# 「神代桜」子孫 宝飾に 異業種有志 県内観光後押し



山高神代桜の子孫樹の花弁と水晶を使ったジュエリー

県内の異業種有志でつくる「宇宙桜事務局」（昭和町西条、木口二三代表）は、北杜市の実相寺境内にあるエドヒガンザクラ「山高神代桜」の子孫樹の花弁をあしらったジュエリーの企画、販売を始めた。日本三大桜の一つとされる神代桜を広くPRし、県内観光の活性化につなげる。

〈古守彩〉

第一弾で制作したのはペンダントやピンバッジなど3種。球体にした特殊な樹脂「レジン」の中に桜の花弁と水晶のさざれを封じ、宇宙空間に浮かぶイメージを表現した。花弁は、神代桜の子孫樹で、

国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」で約8カ月半保管された種が元になっている境内の「宇宙桜」から昨年、採取した。宇宙桜を復興のシンボルとして東日本大震災の被災地に植樹する「きぼ

(2023年4月12日付  
山梨日日新聞7面)

### 問1

制作したジュエリーに付く球体の特徴を、

教えてください。

.....

.....

### 問2

ジュエリーの中にある「花弁」は、どのような「花弁」ですか。

.....

### 問3

ジュエリーは、どこで販売していますか。3カ所教えてください。

.....

うの桜計画」を展開する一般財団法人ワンアース(茨城県)や実相寺とライセンス契約を結んだ。

昨春に実相寺で試験販売したところ、県外観光客に好評だったという。今春も開花時期に合わせて境内に出店。ほかにEC(電子商取引)サイトや世界貿易センタービルディング(東京都港区)内で販売している。売り上げの一部はワンアースに寄付する。

木口代表は「ジュエリーを通して被災地に思いを寄せると同時に、神代桜を知り、山梨を訪れるきっかけになるといい」と話している。